



○6けんちゃんは何？(だ)へ( )  
 ○7けんちゃん4。(け)ん( )  
 T3はるまさん。

○82「自分で作ってみたい」別の意味「自分の好きな材料で作りたい」じゃあ特性がー食べたい  
 してはいいよなまじかから、そっちを選びました。(お)ま( )

○9確か「。それも1と一緒にじゃなく。(け)ん( )  
 T4なおさん。

○10なおは、4で、「遊ぶのでお父さんでもしなから」って全部親に任せてる感じで、お父さんに全部任せてる感じから(お)ま( )

○11その「両親」任せて自分でやるってない。抜いたのはお父さんが「いれを言っているのはお母さんかよ。そこは関係ないって言う人もいるかもしれないけれど・・・。(け)ん( )

○12はるま・じじい・りゅう 3人で話している。

T5 よう反応して聞いているなあ、全然、さっき関係ない話してた2人とは思いません。すばらしい。では、いろいろねえ。

○12えっと、うちは、けんが反対で、1番。「文句言わないの」って、お父さんが作ってくれているから「お父さんかよ」の「文句言わないの」って、お父さんと底ってる感じの「文句言わないの」ってなってるから、1番だと思った。(お)ま( )

T6 ふんふん。しゅうさん。

○134番で、原因は直前だから(じ)じ( )

○141番近い。(お)ま( )

○15それは、「」の中なかから、同じ意味だけどちょっと違うなと思った。(け)ん( )

○16順序を変えれば(お)ま( )

○17「」を一文と見たら、どれも一緒だね(お)ま( )

T7まあ、しゅうくんは自分の意見ちゃんと伝えられたな。ゆうきさん。

○18同じ味は3番、家庭科でやってあげてあげて、一回「言いたくないの」あたまは自分で決めて、お母さんかよ(お)ま( )

○19はるまと似た感じ(け)ん( )

○20はるまと似た感じ。(お)ま( )

○21それは、お母さんがお父さんを庇っていること見つけねえ。(お)ま( )

T8 お父さんの味方になってるって分かるお母さんの言葉な。

★お父さんの味方とはどういうことを考えるために、お父さんはひるして対し、どのような対応や考え方をしているのかはつきりさせないといけない。お母さんが、ひるして非難していると感じているかを選択して、お母さんが、お父さんの行動や、それをひるして受け止めたかを考えること。

○ひるしが嫌だったこと→「いきなりロードを抜いたこと→何も言わなかった扱いが嫌→子ども扱いが嫌  
 ☆お母さんかよ(お)ま( )

2〜4は子ども扱いしていないという意見が出されたため、対立課題。

・2〜4は子ども扱いしていない(1)が、お母さんがお父さんの味方をしている文(6人)

・2〜4の中に子ども扱いが論議されている(7人) それがあるという子はいなかった。(お)ま( )

(2)は「文句言っているけど入れない」と捉えている。(お)ま( )

(4)は、6年生のひるして子ども扱いしている子でも扱っている捉え(お)ま( )

## 記録2 理由を聞く

T9 なんで1と思ったか、そうたさんからどうぞ。

C22 2は、「自分で作ってみれば」だから、違うと思ったから。(そうた)

T10 2は、子ども扱いじゃないと思う理由を言ったらいいよ。1だけが子ども扱いなんやろ？

C23 「自分で作ってみれば」。は成長してるから、なんかもつ、大人扱い。(そうた)

T11 そうたさんの意見に賛成の人？ 反対の人？ あれ？ 全員じゃない。

C24 もう一回言ってください。(そうた)

C25 「だったら自分で作ってみれば」って大人扱いしてる気がするから。(そうた)

C26 え、今って1番を選んだ理由じゃないん？(けんたろう)

C27 1選んだから、2は違うって(はるま)

T12 だから、2は違うって言いたいんやな。3番は違うって分かって、2番も違うっていう意見。

C28 おれも、そなたの方にいく。(そうた)

T13 何で変えようと思ったん？ 言ってるって。

C29 だって、そなたと似てるけど、「だったら自分で作ってみれば」って、自分で作れるようになってい

つかさ、その、子ども扱いされてない。(そうた)

C30 それは確かに納得やわ。(けんたろう)

T14 そうたさんの意見にりゆうくんとけんたろうくんは納得してるけど、周りの他の人、聞いてみるわな。2

は、自分で作りと言ってるってことは、子ども扱いじゃないに、納得の人手挙げて。じゃあ、あすみちゃん

がまだ納得じゃないんやな。

じゃあ、他の1の人の理由も聞きます。ゆうなさん。

C31 「だったら自分で作ってみれば」は、自分で作れるってことだから、大人扱い。成長みたいな感じっていうのか。(そうた)

(2)が、「自分で作れないでしょ」という意味で読んでる子がいたが、3つのつながりから、もう一人で作れるという、成長を認めている意味になると確認。( )

☆この後、「文句言わないの」のがあるから、子どもに言い聞かせるように子どもも扱いという意見が出たが、それは今までのお母さんの話し方に共通する点だから、「文句言わない」の内容が子どもも扱いであるとはっきりさせることができるかに焦点を当てる。

## 記録3 ひろしはなぜカレーに文句を言ったの？

T15 ひろしは何でカレーに文句言ってると思う？

C32 ずっとほぼほぼカレーで、パパのカレーがまずいから。(こうじ)

C33 そんなこと言ったんよ。(そうた)

T16 2つ出てきたで。毎日ほぼカレーなのが嫌なのか、まずいカレーなのが嫌なのか。

C34 毎日の方が嫌。(こうじ)

T17 カレーについての文句、これ以外ありそう？ じゃあ、ひろしは、カレーがいつもいつも出てくることに文句言ってるのか、まずいことに対して文句言ってるのか、どっち？

C35 ほぼ毎日 12人 まずい 1人

T18 たくさんくん何でこっち(まずい)やと思う？

C35 うんと、お父さんウィークの日ほぼ毎日やけど、お父さんウィークじゃない日はお母さんが料理作ってるから、カレーじゃないから。(たけな)

C36 今はお父さんウィークの話じゃないん？(けんたろう)

T19 おとうさんウィークのカレーをまずいと思ってるか思っていないかどっち？

C37 思ってるけど、ママ毎日の方が。(じゅん)

C38 「まだカレーなの。」やから、カレー毎日のを嫌がってる。(じゅん)

C39 ママ。(じゅん)

C40 うちが、ママ毎日のカレー「手拵げてるけど、」またカレーなの「べ、まずいカレーやから」まずいカレーなの「べ、掘ってる。(じゅん)

C41 それやったら、」またママがカレーなのって言うけど。」

T20 「また」の間に「またあのまずいカレー」っていうのが・・・

C42 その中に「まだあのカレーなの」って書いてたら、まずいカレーになるかもしれないけど、なんもないから、  
「まだカレーなの」やから。(じゅん)

☆「まだカレーなの」が、おとうさんとウィークがほぼカレーであることへの文句なら、ひろしが自分で作るときに、カレーにするのはおかしくならないかと子どもたちが投げかけ、最後は甘口入りの文句であったことをおぼえたが、強引な終わりの方だった。

#### 4. 自己分析・課題

「味方」って聞いてみると、細かな問題を作って考えていく必要があったが、そこを飛ばしてしまっていたので、記録1と記録2の2つを1度半問題の子どもたちで考えさせることになった。

記録3では、ひろしがカレーについて文句を言っていることを、「まだカレーなの」「だけ見ると」「また」「から、頻度に着目してしまっているのを、後半との関わりの中で考えさせる手立てが弱かった。授業後、「後のところから考え言っていたら」と聞きに来る子どもがいた。「原因は直前」を教えたこともあり、物語の後半から、1場面の根拠を拾うことは無茶だったと反省。

子どもたちには、反応するところをまっとう要求する必要がある。支持確認では自分の考えを示せるが、その時その時の友だちの考えに対し、自分はどう思ったか、見えていない。C28では、授業に集中して子どもが友だちの意見から自分の意見を見直すことができた場面であり、そのことをしっかりと価値づけられることを期待できながら聴くことや、反応を返すことの大切さを意識付けられるべきである。